

参 考 資 料

参一1 平成30年度 開通予定区間・完成予定箇所

参一2 平成30年度 開通予定区間の概要

○北海道横断自動車道黒松内釧路線 余市IC～小樽JCT

○東北中央自動車道相馬尾花沢線 南陽高畠IC～山形上山IC

○東京外環自動車道 三郷南IC～高谷JCT

参一3 NEXCO東日本 管内図

参-1 平成30年度 開通予定区間



<開通予定箇所>

路線名	道路名	区間	備考
高速自動車国道			
北海道横断自動車道黒松内釧路線	北海道横断自動車道	余市 I C ~ 小樽 J C T	
東北中央自動車道相馬尾花沢線	東北中央自動車道	南陽高畠 I C ~ 山形上山 I C	
東関東自動車道水戸線	東京外環自動車道	三郷南 I C ~ 高谷 J C T	

参-1 平成30年度 完成予定箇所

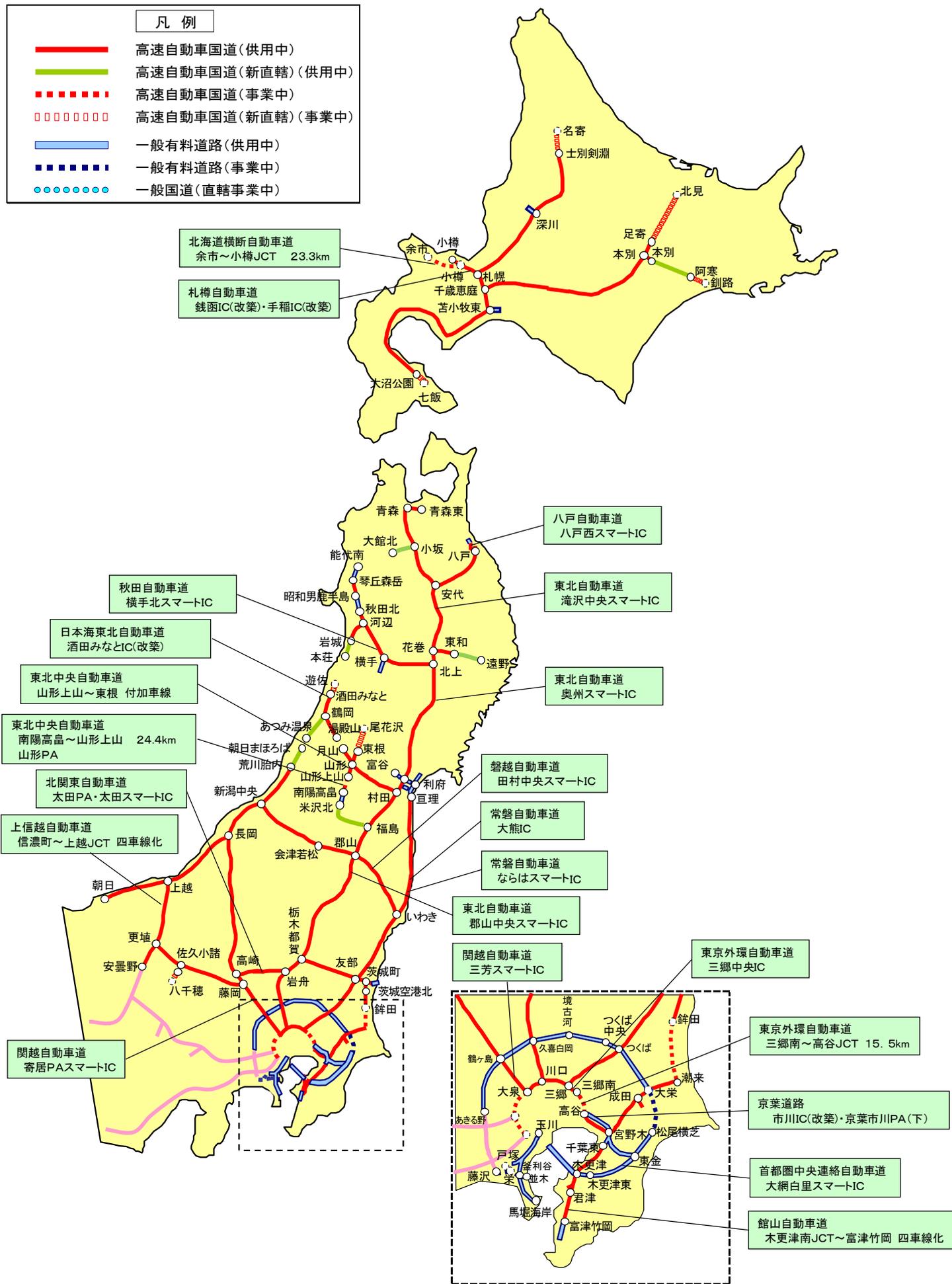


<完成予定箇所>

路線名	道路名	区間	備考
高速自動車国道			
北海道横断自動車道黒松内釧路線	札幌自動車道	銭函IC	改築
北海道横断自動車道黒松内釧路線	札幌自動車道	手稲IC	改築
東北中央自動車道相馬尾花沢線	東北中央自動車道	山形PA	
東北中央自動車道相馬尾花沢線	東北中央自動車道	山形上山IC～東根IC	付加車線
東関東自動車道水戸線	東京外環自動車道	三郷中央IC	
関越自動車道新潟線	関越自動車道	寄居PAスマートIC ※	
東北縦貫自動車道弘前線	東北自動車道	郡山中央スマートIC ※	
東北縦貫自動車道弘前線	東北自動車道	奥州スマートIC	
東北縦貫自動車道弘前線	東北自動車道	滝沢中央スマートIC	
北関東自動車道	北関東自動車道	太田スマートIC ※	
関越自動車道上越線	上信越自動車道	信濃町IC～上越JCT	四車線化
東関東自動車道千葉富津線	館山自動車道	木更津南JCT～富津竹岡IC	四車線化
北関東自動車道	北関東自動車道	太田PA ※	
日本海沿岸東北自動車道	日本海東北自動車道	酒田みなとIC	改築
東北縦貫自動車道八戸線	八戸自動車道	八戸西スマートIC	
東北横断自動車道釜石秋田線	秋田自動車道	横手北スマートIC	
東北横断自動車道いわき新潟線	磐越自動車道	田村中央スマートIC ※	
常磐自動車道	常磐自動車道	ならはスマートIC	
常磐自動車道	常磐自動車道	大熊IC ※	
関越自動車道新潟線	関越自動車道	三芳スマートIC	
一般有料道路			
一般国道14号	京葉道路	市川IC	改築
一般国道14号	京葉道路	京葉市川PA	下り線のみ
一般国道468号	首都圏中央連絡自動車道	大網白里スマートIC ※	

※印の施設名称は仮称です。

参-1 平成30年度 完成予定区間(箇所)



参-2

平成30年度 開通予定区間の概要 [北海道横断自動車道 余市IC～小樽JCT]

NEXCO

- 完成区間 北海道横断自動車道 余市IC～小樽JCT
- 延長 23.3km
- 幅員及び車線数 3.5m×2車線
- 設計速度 100km/h
- インターチェンジ等 3箇所
 - ・余市IC
(一般国道5号に接続)
 - ・小樽塩谷IC
(道道小樽西インター線に接続)
 - ・小樽JCT
(・札幌自動車道に接続)



○路線概要

北海道横断自動車道は、北海道を東西に貫き後志・道央・道東地域との連絡強化を図り、沿線地域の産業、経済、文化、観光等の発展に資する路線です。

並行する一般国道5号の区間では、追突や横断中の事故が多く、開通予定区間の整備により交通転換が図られることで、より快適で安全な走行が期待されます。また、一般国道5号は、急崖地形を海岸沿いを通るため、整備されることにより災害時の代替路としての役割を担い、一般国道と相互補完及び地域間ネットワークの充実が期待されます。

そのほか、一般国道5号沿いの津波災害時の広域避難路としての機能や有珠山・樽前山の噴火時における道央圏と道南圏を結ぶ北回り基幹ルート機能、観光地へのアクセス向上、救急搬送の迅速性・安全性向上による地域医療環境の改善、農産品・水産品の物流効率化など整備効果が期待されます。

参-2

平成30年度 開通予定区間の概要 [東北中央自動車道 南陽高畠IC～山形上山IC]

NEXCO

- 完成区間 東北中央自動車道 南陽高畠IC～山形上山IC
- 延長 24.4km
- 幅員及び車線数 3.5m×2車線
- 設計速度 100km/h
- インターチェンジ等 3箇所
 - ・南陽高畠IC（一般国道13号に接続）
 - ・かみのやま温泉IC（一般国道13号に接続）
 - ・山形上山IC（一般国道13号に接続）

○路線概要

東北中央自動車道は、並行する一般国道13号の混雑緩和・地域環境改善、沿道地域の住民生活・経済・産業・文化への貢献に不可欠な道路であり、東北自動車道と山形自動車道とのダブルネットワークを構築することによる災害時の緊急輸送ルートとして寄与する路線です。

並行する一般国道13号の区間では、混雑度が非常に高いうえ、災害や事故、降雪等による通行障害時に信頼性の高い代替路がないことから、開通予定区間の早期整備が期待されています。また、山形エリア、福島エリア及び仙台エリア間の高規格幹線道路のダブルネットワークが構築され、通行止めがあっても相互補完し代替路として機能します。

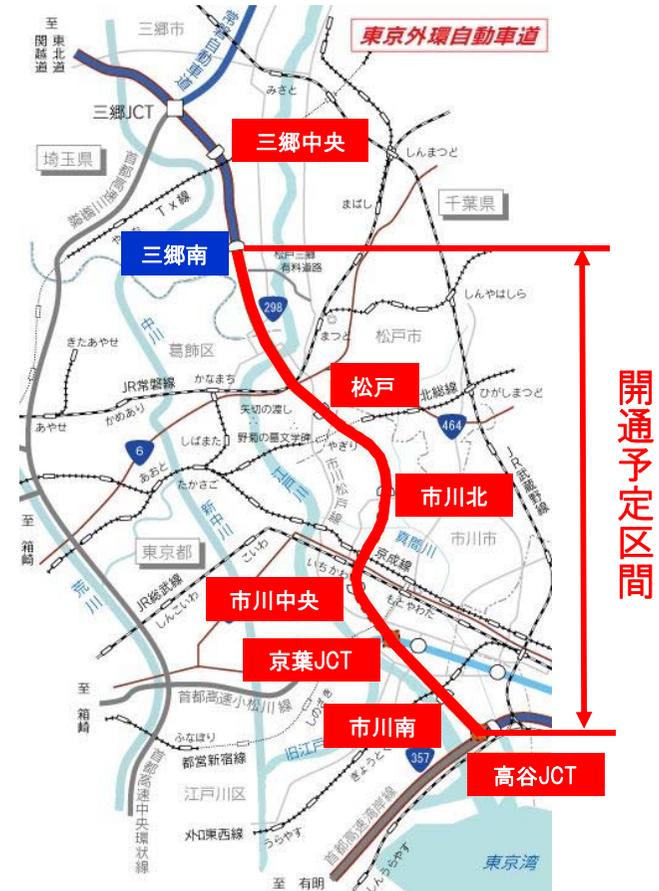
そのほか、山形空港や三次救急医療施設へのアクセス向上、出荷量全国1位の山形県の農産物（ラ・フランス、さくらんぼ）の物流効率化、路線周辺に立地する温泉地への利便性向上や広域的な観光促進など整備効果が期待されます。



- 完成区間 東京外環自動車道 三郷南IC～高谷JCT
- 延長 15.5km
- 幅員及び車線数 3.5m×4車線
- 設計速度 80km/h
- インターチェンジ等 6箇所
 - ・松戸IC
(一般国道298号に接続)
 - ・市川北IC
(一般国道298号に接続)
 - ・市川中央IC
(一般国道298号に接続)
 - ・京葉JCT(仮称)
(一般国道14号(京葉道路)に接続)
 - ・市川南IC
(一般国道298号に接続)
 - ・高谷JCT(仮称)
(県道高速湾岸線・東関東自動車道に接続)

○路線概要

東京外かく環状道路は、都心から半径約15kmのエリアを結ぶ延長約85kmの環状道路で、3環状9放射ネットワークの一部です。首都圏の交通混雑の緩和や都市や都市間の円滑な交通ネットワークの実現を目的とし、都心方向に集中する交通を分散するとともに、都市部の通過交通をバイパスさせるなど、首都圏の渋滞緩和に大きな役割を果たす道路です。この地域は、南北方向へアクセスする道路が少なく、慢性的な渋滞が発生しており、また、渋滞を避けようとする車が生活道路などに入り込んで事故を増加させるなど、交通環境の悪化が問題となっており、これらを解消する三郷市・葛飾区・松戸市・市川市の中心的な道路としての役割が期待されます。



開通予定区間

参-3 NEXCO東日本 管内図

凡例

- 高速自動車国道(供用中)
- 高速自動車国道(新直轄)(供用中)
- - - - 高速自動車国道(事業中)
- 高速自動車国道(新直轄)(事業中)
- 一般有料道路(供用中)
- - - - 一般有料道路(事業中)
- 一般国道(直轄事業中)

